

課 題 パプリカの摘果（花）による可販収量向上試験

担 当 者 小林 照世

目 的 平成 30 年度パプリカ栽培試験において、パプリシリーズ及びブロッキーシリーズが、収穫量が多く果形が良い有望な品種であるとの結果となった。しかし、7～8月の高温期に開花・肥大した果実に奇形が多く発生し、可販収量が減収することが普及への課題となった。そこで、摘果（花）作業による可販収量の増加を検討する。

供 試 品 種 パプリレッド、パプリゴールド、パプリオレンジ（丸種株式会社）  
ブロッキーレッド、ブロッキーイエロー、ブロッキーオレンジ（トキタ種苗）

試験区構成 1区 奇形幼果を摘果及び主枝の摘花（7月下旬～8月上旬）  
2区 摘果（花）なし

区制及び株数 1区制 1区 10株

耕 種 概 要

栽培条件	施設	
播 種	3月1日	
定 植	4月14日	
栽植密度	畝幅 150cm×株間 50cm×条数 1条	130株/a
仕立て方	4本仕立て	
施 肥 量	元 肥	堆肥 200kg/a
		有機石灰 15kg/a
		被覆燐硝安加里エコロング 413(180日) 15kg/a
		有機入り複合肥料 674Z号 20kg/a
	成分量	N3.3-P3.2-K2.9 kg/a
収 穫	7月18日～1月20日	

#### 結果及び考察

- 1 収量調査を表1に示した。ブロッキーレッド以外の品種では摘果(花)をしない2区の方が可販重量が大きいことが分かった。秀品率は、摘果している1区の方が全品種とも高かった。
- 2 収穫物調査を表2に示した。1個当たりの重量は、パプリゴールド、ブロッキーレッド、ブロッキーオレンジでは1区の方が、パプリレッド、パプリオレンジ、ブロッキーイエローでは2区の方が重いことが分かった。
- 3 規格外品の内訳を表3に示した。規格外品は、すべての品種において1区より2区の方が多かった。尻腐れ果は、パプリレッド以外の品種で、摘果していない2区の方が多かった。
- 4 月別収量を図1示した。高温障害が出る9、10月の可販重量は、パプリゴールド、ブロッキーレッドは1区が重く、それ以外の品種は2区の方が重かった。

以上の結果から、摘果ありの1区は、尻腐れ果の発生が2区より少なく、摘果が尻腐れ果の発生抑制に効果があることが分かった。しかし、可販重量は2区の摘果(花)なしの方が重く、7～8月の摘花による9、10月の収量への影響があまりないことから、摘(果)花作業が有効でないことが分

かった。今後は摘果なしの方法でパプリカ栽培の普及を行っていく。

表1 収量調査(10株当たり平均)

品種名	区	全収穫 個数(個)	全重量 (kg)	可販個数 (個)	可販重量 (kg)	規格外品 個数(個)	規格外品 重量(kg)	秀品率 (%)
パプリ レッド	1区	25.9	3.92	24.0	3.74	1.9	0.18	<b>95.0</b>
	<b>2区</b>	33.3	4.98	<b>25.8</b>	<b>4.16</b>	7.5	0.82	83.6
パプリ ゴールド	1区	44.7	6.58	43.9	6.52	0.8	0.06	<b>99.1</b>
	<b>2区</b>	59.2	8.32	<b>44.9</b>	<b>6.56</b>	14.3	1.76	78.8
パプリ オレンジ	1区	28.4	3.57	28.4	3.57	0.0	0.00	<b>100</b>
	<b>2区</b>	47.9	5.85	<b>33.3</b>	<b>4.48</b>	14.6	1.37	76.6
ブロッキー レッド	<b>1区</b>	26.1	4.87	<b>26.1</b>	<b>4.76</b>	0.001	0.11	<b>97.7</b>
	2区	34.9	5.62	24.1	4.26	10.8	1.36	75.8
ブロッキー イエロー	1区	28.0	4.07	27.0	3.97	1.0	0.10	<b>97.6</b>
	<b>2区</b>	41.3	6.20	<b>34.9</b>	<b>5.40</b>	6.4	0.80	87.2
ブロッキー オレンジ	1区	28.1	4.14	27.6	4.10	0.5	0.04	<b>99.0</b>
	<b>2区</b>	49.1	6.38	<b>36.3</b>	<b>5.18</b>	12.8	1.20	81.2

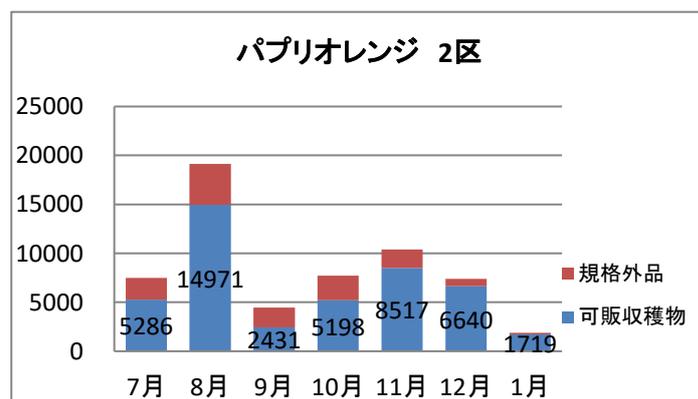
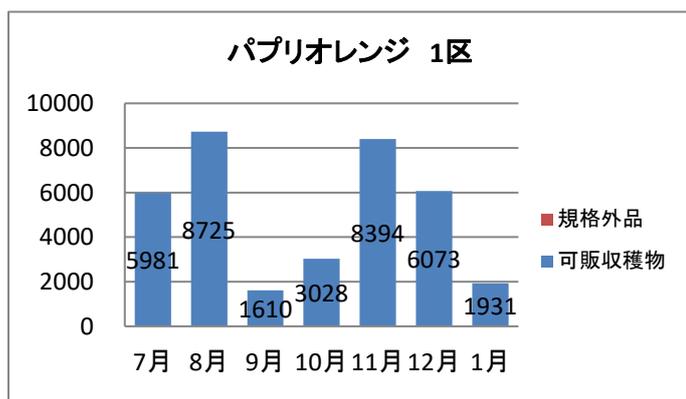
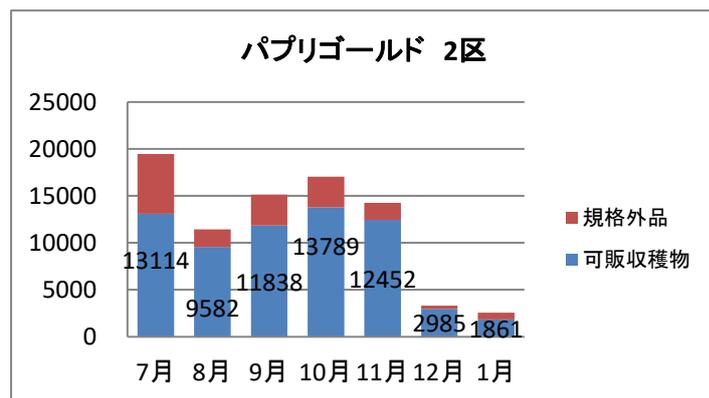
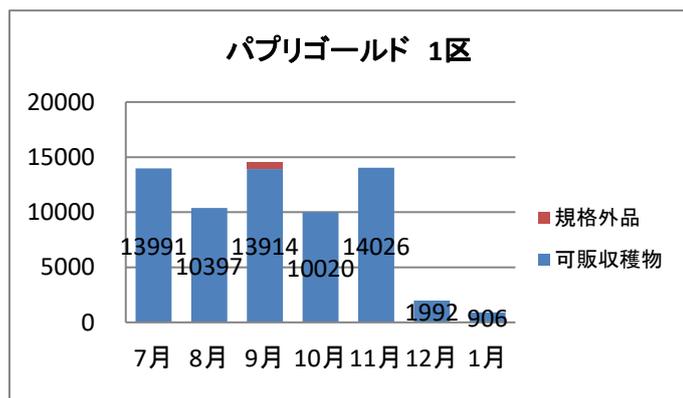
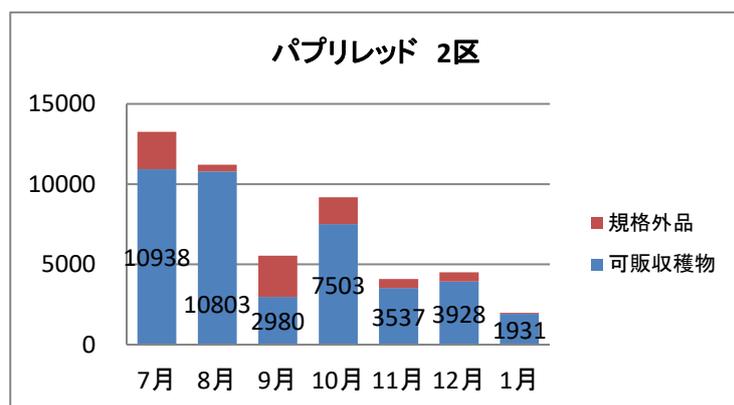
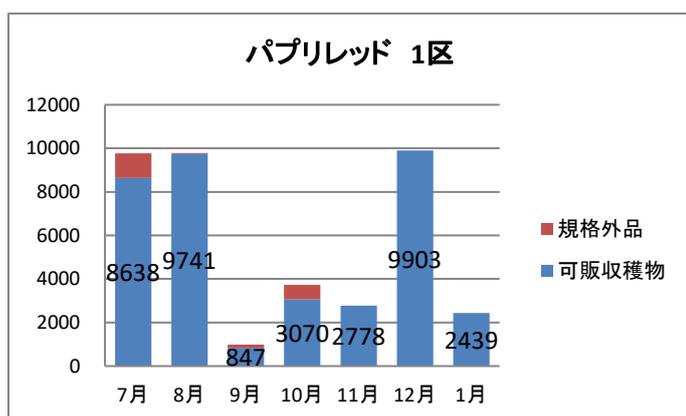
※ 1個当たりの重さが50g以上の、形がよく、尻腐れのないものを可販とした。

表2 収穫物調査

品種名	区	1個当たり 重量(g)	縦径(a) (cm)	横径(b) (cm)	縦横比 (a/b)
パプリ レッド	1区	155.9	8.3	7.5	1.11
	<b>2区</b>	<b>161.9</b>	8.0	7.7	1.04
パプリ ゴールド	<b>1区</b>	<b>149.0</b>	8.3	7.4	1.12
	2区	146.1	8.4	7.4	1.14
パプリ オレンジ	1区	125.9	7.7	7.1	1.08
	<b>2区</b>	<b>134.4</b>	7.4	7.3	1.01
ブロッキー レッド	<b>1区</b>	<b>182.3</b>	9.0	8.0	1.13
	2区	176.8	9.0	8.0	1.13
ブロッキー イエロー	1区	147.1	8.2	7.5	1.09
	<b>2区</b>	<b>154.8</b>	8.3	7.7	1.08
ブロッキー オレンジ	<b>1区</b>	<b>148.3</b>	7.7	7.6	1.01
	2区	142.8	7.9	7.4	1.07

表3 規格外品の内訳 (10株当たり平均)

品種名	区	変形果		尻腐れ果	
		個数(個)	重量(kg)	個数(個)	重量(kg)
パプリ レッド	1区	0	0	1.9	0.20
	2区	<u>5.8</u>	<u>0.71</u>	<u>1.7</u>	<u>0.11</u>
パプリ ゴールド	1区	0	0	0.06	0.8
	2区	<u>12.3</u>	<u>1.62</u>	<u>2</u>	<u>0.15</u>
パプリ オレンジ	1区	0	0	0	0
	2区	<u>14.6</u>	<u>1.37</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
ブロッキー レッド	1区	0	0	0.001	0.11
	2区	<u>8.1</u>	<u>1.08</u>	<u>2.7</u>	<u>0.28</u>
ブロッキー イエロー	1区	0	0	1.0	0.10
	2区	<u>4.9</u>	<u>0.70</u>	<u>1.2</u>	<u>0.10</u>
ブロッキー オレンジ	1区	0	0	0.5	0.04
	2区	<u>9.4</u>	<u>1.00</u>	<u>3.4</u>	<u>0.22</u>



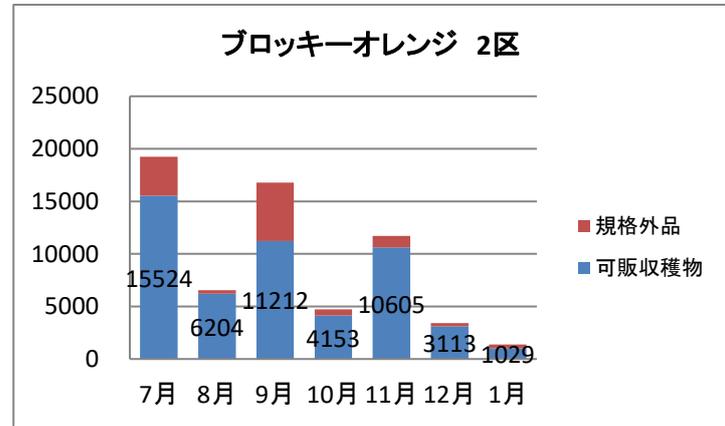
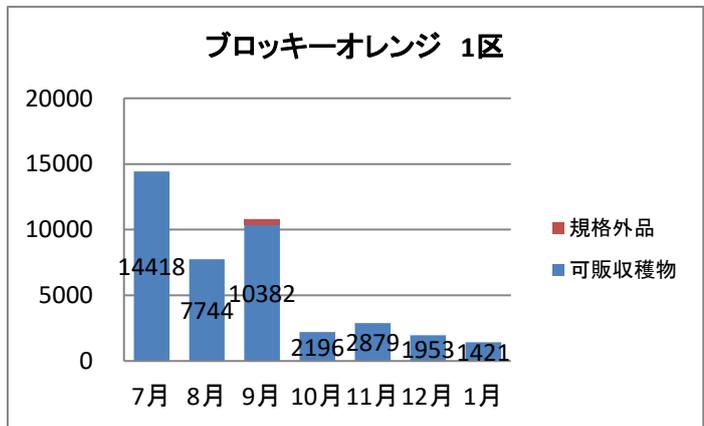
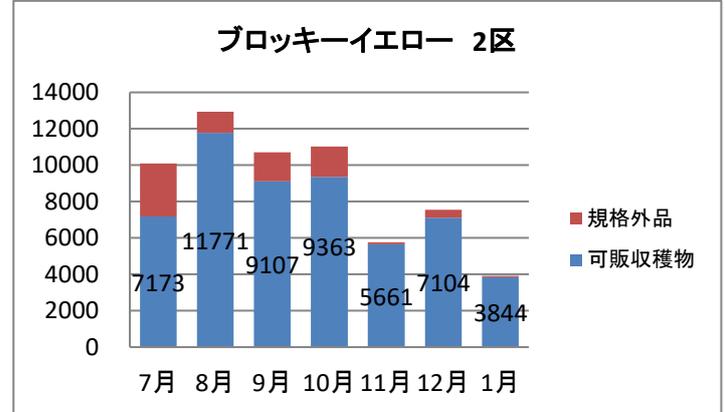
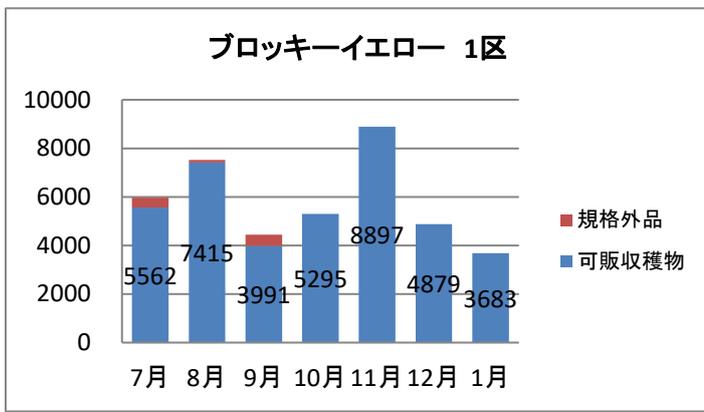
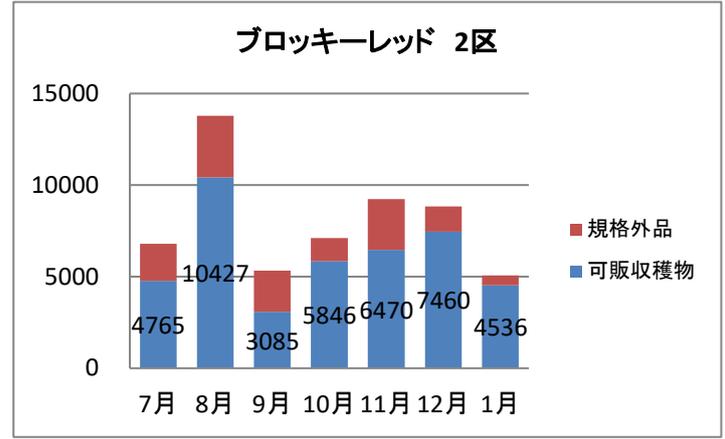
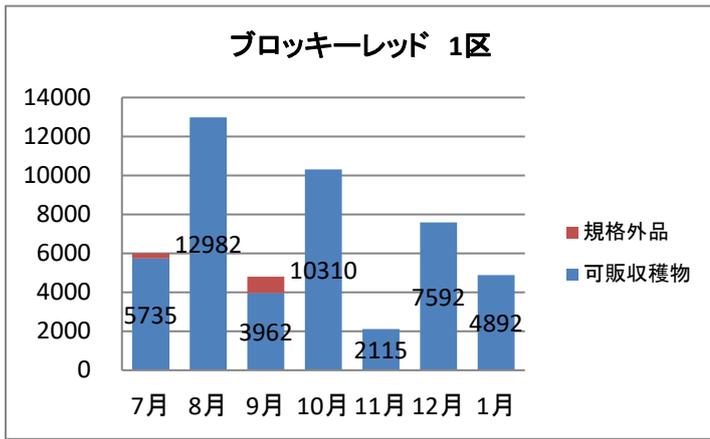


図1 月別収量